南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、今まで協力いただいた先（判明力所所のみ）：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ　配布協力避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、福島大学ボラセンほか
新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

明日は(^_^)　生きる

大変な今を発信していきます。まだ踏ん張り時です。あともう少し、粘りましょう！。

2011 年 10 月 08 日(土) 00 時 33 分 52 秒

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11041278330.html

こんにちは、そろそろ身の危険(勉強とか勉強とか勉強とか)を感じてきたキャナです。
うん、勉強って大切だよねー、頑張ますー

…ということはさておき←

明日は私、鈴鹿にいって参ります。
目的は F1 です。
あ、いえ、遊びにいくのではなく(^o^;)
国歌斉唱して来ます。

復興への希望をのせて大切に大切に歌わせていただきます。
南相馬を貶した誰かさんを見返すのにも良い機会かと。
だけどそれは、私たちが皆さんに支えられているからであるわけだから、何より感謝を込めて歌いたい。
まずは、その人のことはすっかりぽんと忘れて明日に備えます。
では

あ～あ

2011 年 10 月 10 日(月) 16 時 21 分 09 秒

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11043801847.html

こんにちは、キャナです。
あと一時間でマイホームですよ(-_-)
残念なような…穴がぽっかり空いた感じにスースーします
まあ、あと一ヶ月で東京にまた皆で行きますからね。
そこが救いかな…

今回は生放送&世界 160 ヶ国に流れる、しかも日本代表という、ものすごいプレッシャーのなか、国歌を歌わせていただきました。
私たちには応援してくださる方たちがたくさんいて、その中を生きてるんだということを改めて考える機会になりました。
国歌も今回のことですごく考え直しました。

F1 の魅力も充分にわかり、今度はしっかり F1 を勉強してから見に行きたいと思いました。

可夢偉選手には心からの感謝を申し上げます。
また、サポートしてくださった皆様も、ありがとうございました！
一歩ずつ、光を見ながら歩いて行こうと思います。
本当にありがとうございました！！

##

南相馬市から10月6日木朝　サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-10-06 05:22:13

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/ef76289aa45c6e8fa357967144c078b1

今日は朝から雨です、このまえの台風の雨で少しは除染ができたのかなと思っていました。放射線の値も0，40までさがってきていましたが、最近は0，44になることもあり、どうなっているのかな？と思っていました。放射能が水で移動しているだけなのか、よくはわかりませんね。

今日はある取引先の社長の告別式です。亡くなられたのは9月下旬でしたが、火葬場や会場の関係で昨日、今日の日になったそうです

私たちが亡くなられた人から教えられるものは、自分の思いどおりに生きられないということです。しかし、私たちは思うとお

りになっている時の自分しか愛せない。思いどおりにならないような自分を愛せないのです。だから他者も大事に出来ないのでしょう。
しかし、愛する人であればあるほど、その人の死を受け止められない悲しみ中から、人は死んでいくということを、亡くなった人が教えてくれるのです。
そこに亡き人を諸仏として仰ぐことになるのでしょう

南相馬市から10月8日土朝　　2011-10-08 05:20:10
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/564d79dee86dd63f0f2c893cac2914f1
『食べる』

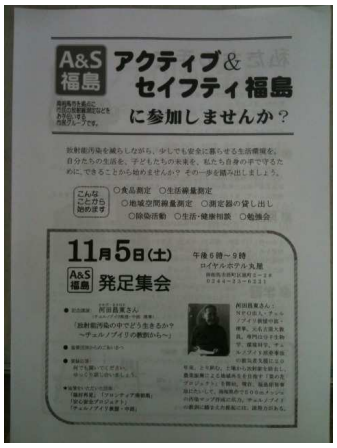
私たちにとって食べるということはどのような意味をもつのでしょうか。
人間は食べなければ生きることができません。ひとつのいのちが生きるという背景にはたくさんのいのちが犠牲になっています。しかし今、私たちはいのちを摘むという範疇をこえて、美味しい食材を世界各地から取り寄せて美食をおこなっている。それは(いのち)を食べるというより(食材)という価値に置き換えられています。お釈迦さまは(いのちあい喰むものよ)といのちがが生きる上で、他のいのちの犠牲なくしては生きられないことを教えてくださいました。しかし今、私たちはそのいのちの犠牲の上に立っていることに無感覚、無感動のままでいるようです。
食前のことば、いただきます　食後のことば　ごちそうさま
そういいなさいと教わったはずです。他のいのちを犠牲にしなければならない人間の悲しみと、生かされているという感謝の心が伝統になっているはずです。

環境問題は私たち人間活動そのものにあります、しかし私たちはすぐにこの物質的な豊かさを捨てることができるでしょうか？今あらためて(生きる)ということの厳粛さを見つめ直し、これからの生き方、あり方を考えなくてはいけませんね。

南相馬市から10月8日夜　　2011-10-08 19:25:34
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/4d2a51fc1e553bdad0bcdf4e5a44e255
南相馬市に来ている東大の児玉教授のお話では、東京のゼネコン数社に住宅の除染の見積もりを取ったところ、1軒500万円ほどかかるとのことです。南相馬市の世帯数は約21000軒、固定資産台帳の建物件数は約40000軒だそうです。総額約2000億円なり。
毎年、やりますか？山や田畑は別勘定です。東電さんご請求させていただきますが破産しないように願います。いろいろとわかってくるたびに、本当に大変なことになっていることが実感してきますが、ただどう手を付けていいのかわかりません。

今日のサイヤの裏にある合同庁舎での放射線量の値が0,5です。なんの加減で値が上がっているのか？放射能がどこからか集まってきているのかな？除染といっても放射能を移動させているだけのようだから、どこかが下がってもどこかが上がるのでしょうか？

南相馬市から10月9日夜　　2011-10-09 18:58:01
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/b61a8389bd91307e6e610e531062b211
アクティブ＆セイフティー福島が立ち上がりました。
線量計の貸し出しも始まります。



講演会　　お母さんたちの戦い

##

明日の実りを祈る相双の秋(その２)
ゆっ太郎 (2011.10.05 11:00)相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3911.html

南相馬市内は
20km 圏内の、「警戒区域」
30km 圏内の、「緊急時避難準備区域」
警戒区域外で比較的放射線量の高い、「特定避難勧奨地点」
30km 圏外は、区域指定を設けずと、分断されていました。

30km 圏内は今年の米の作付けも制限されましたが区域外とされた 30km 圏外でも、事故による影響は同じと市は判断し市内全域で作付けを見合わせました。

そんな状況の中で、放射性物質による作物への影響を確かめるため試験的に田植えを行った方々が数名いらっしゃいました。

南相馬市鹿島区で、米・もち米の水田やいちご栽培などを営み、農家民宿「もっけの幸」を経営されていた小野田 等さんもそのひとりです。

小野田さんの田植えの様子をドキュメント映像で公開している方がいらっしゃいます。
[フクシマノート---HeWhoMeYo:野村 知一さん]

Youtube
http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=tu-_CgZRbhI
【相双ゆたどさ】:南相馬市鹿島区で明日の農業に希望を託す田植え(2011.5.23:掲載)
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3009.html
【相双ゆたどさ】:明日の実りを祈る相双の秋(2011.9.13:掲載)
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3815.html

東京電力原子力発電所から 20-30km 圏の緊急時避難準備区域指定が解除された 2 日後秋の日差しが差した 10/2 に小野田さんの田んぼで稲刈りが行われました。
報道陣も小野田さんの稲刈りに注目します。

例年であれば、コンバインで刈って乾燥させる稲と稲穂のまま都内料亭などへ出荷する分は天日干しさせるとの事でしたが生育させた状態で、どの程度の影響があるのか調べたいと雨風の当たらないビニルハウスの中に刈った稲を干していきます。

「自分のつくったコメが、ここの地域の指標になる 来年作付けできるのか、目安になる」
ハウスの中で 1 週間から 10 日ほど乾燥させて検査に臨みます。

/////////////////////
◆ログハウスの宿
なちゅらる ふぁ～む もっけの幸(さいわい)
小野田 等
住所:福島県南相馬市鹿島区北屋形字田野入 2
TEL/FAX:0244-46-5392
/////////////////////

##

◎災害救助法に基づく住宅の応急修理制度

東日本大震災関連情報(H23.10.7 10:00 現在)
http://www.city.minamisoma.lg.jp/i/k/zyuutaku_oukyuusyuurisei do.jsp
※緊急時避難準備区域の解除により対象区域が拡大しました

1. 事業の概要

東北地方太平洋沖地震により「全壊・大規模半壊又は半壊した住宅」を市が業者に依頼して一定の範囲内で応急修理する制度です。

2. 対象世帯

以下の全ての要件を満たす世帯が対象となります。
(1)大規模半壊又は半壊の被害を受けたこと(市が発行するり災証明が必要となります)
※全壊の場合でも、応急修理をすることにより、居住が可能となる場合は対象です。
(2)応急修理を行うことによって、避難所などへの避難を要しなくなると見込まれること。
(3)応急仮設住宅(民間賃貸住宅の借上げ制度を含む)を利用しないこと。
(4)警戒区域、計画的避難区域の外にある南相馬市内の住宅であること。

3. 所得制限など

(1)世帯全体の年収が 500 万円以下の場合
(2)世帯全体の年収が 500 万円超 700 万円以下で、かつ、世帯主が 45 歳以上又は要援護世帯
(3)世帯全体の年収が 700 万円超 800 万円以下で、かつ、世帯主が 60 歳以上又は要援護世帯
※ただし、大規模半壊又は全壊の住宅被害を受けた世帯については、所得制限はありません。

4. 住宅の応急修理の内容

住宅の応急修理は、居間・台所・トイレなどの日常生活に必要欠くことのできない部分であって、より緊急を要する箇所について実施します。

緊急度の優先順は次のとおりです。
(1)屋根・柱・床・外壁・基礎など
(2)ドア・窓等の開口部
(3)上下水道・電気・ガス等の配管・配線
(4)衛生設備
注1)地震の被害と直接関係のある修理のみが対象です。
注2)内装に関するものは、原則として対象外です。
注3)家電製品は対象外です。

5. 限度額

一世帯あたりの限度額は、52 万円です。
※補助件数に限りがありますので、お早めにお申込ください。

6. 申請方法等

『住宅応急修理申込書』及び『住宅応急修理見積書』に必要事項を記入の上、建築住宅課建築営繕係(市役所本庁舎2F)に直接ご持参ください。

※『工事完了報告書』は応急修理が完了した時点で提出して頂きます。

★問合せ★
建築住宅課　建築営繕係
電話:0244-24-5255